洪水時避難の"ジブンゴト化"を促進する「避難行動促進ツール」

●水害リスクの「ジブンゴト化」を推進　●迅速かつ的確な避難行動を促す　●常総市をフィールドに構築

★ 住民へ避難のきっかけをつくり、ジブンゴトとして捉えて頂くために、首長からのメッセージ動画を配信

- 常総市内において現在地を送信することで、鬼怒川・小貝川・八間堀川が氾濫した場合の浸水の有無や、浸水が及ぶ河川を特定できます。
- 浸水深だけでなく、浸水継続時間や家屋倒壊等氾濫想定区域の有無も確認できます。
- 建物状況を入力することで、水平避難または屋内安全確保などの避難行動の目安を確認できます。
- 洪水時には、常総市内の避難所の混雑状況をリアルタイムで確認できるサイト（VACAN）も閲覧できます。

★首長から緊急のメッセージを配信

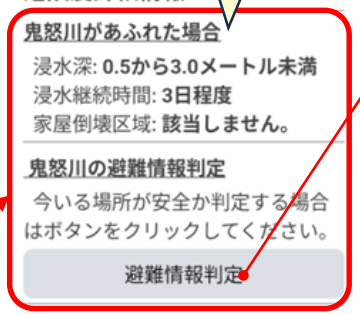
（配信イメージ）

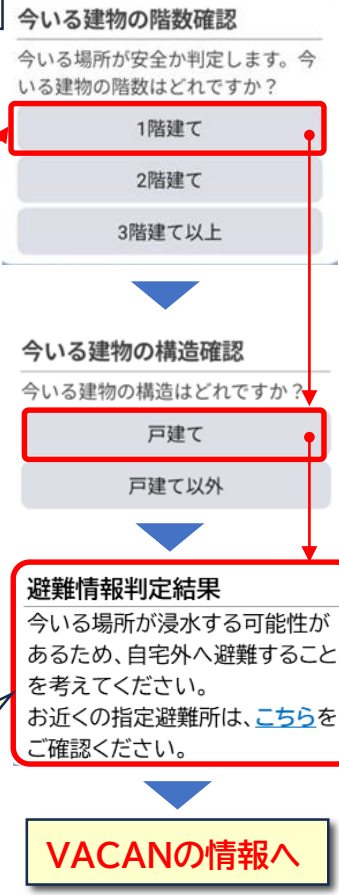
（画面操作イメージ）

GPS情報の取得･送信

3河川の浸水深を提示

浸水継続時間、家屋倒壊等氾濫想定区域の有無も確認





位置情報と建物階数、建物構造から屋内安全確保または水平避難の判断となる情報を提示